

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成22年6月17日(2010.6.17)

【公表番号】特表2006-511235(P2006-511235A)

【公表日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2006-014

【出願番号】特願2005-502564(P2005-502564)

【国際特許分類】

C 12 N 5/10 (2006.01)

A 01 H 5/00 (2006.01)

C 12 P 19/14 (2006.01)

C 12 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 12 N 5/00 C

A 01 H 5/00 A

C 12 P 19/14 Z

C 12 N 15/00 Z N A A

C 12 N 15/00 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成22年4月19日(2010.4.19)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項17

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項17】

請求項1～7のいずれか1項に記載の、少なくとも1つの植物細胞を含有する、請求項8又は15～16のいずれか1項に記載の植物の繁殖材料。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項27

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項27】

請求項1～7又は26のいずれか1項に記載の植物細胞、或いは請求項8又は15～16のいずれか1項に記載の植物、或いは請求項17に記載の繁殖材料から得ることができるデンプン。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項32

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項32】

請求項8又は15～16の1項に記載の植物及び／又はそのような植物のデンプン貯蔵部分、及び／又は請求項1～7又は26のいずれか1項に記載の植物細胞、及び／又は請求項17に記載の繁殖材料からのデンプンの抽出を含む、請求項27～31のいずれか1項に記載のデンプンの製造方法。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0018

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0018】

その繁殖が無性的である植物種における突然変異の生成は、たとえば、改変デンプンを生産するジャガイモ (Hovenkamp-Hemelink et al., Theoretical and Applied Genetics 75:217-221, 1987) 及び油分の収量が増大し、油分の質が改変されたハッカ (Dwivedi et al., Journal of medical and Aromatic Plant Science 22:460-463, 2000) で記載されている。これらの方法はすべて原則として本発明に係る植物細胞及びそれによって製造されるデンプンを生成するのに好適である。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0097

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0097】

さらなる態様では、本発明は、本発明に係る植物のいかなる種類の繁殖材料にも関する。